



第263号 もくじ

交通安全啓発エプロン贈呈式	1
第39回評議員会	2
四国靈場巡り・鳥取県からのお知らせ	3
全労済・県生協お知らせ	4
医療生協・非正規労働センターからのお知らせ	5
東部・中部総会報告	6
西部総会報告・みなくる・ひまわりセンターからのお知らせ	7
労金からのお知らせ	8



東部支部 すわ保育園
小高常務 澤田理事 本内事務局次長
園長 (智頭町) 藤原教育長



中部支部 こがね保育園
川上事務局長 澤田理事
園長 (琴浦町) 田中町長



西部支部 すみれ保育園
園長 八幡支部長 赤井事務局長 澤田理事
(南部町) 坂本町長 安田理事長

県内園児の交通事故0を願い
交通ルール指導用
エプロンを寄贈!!

おはなしエプロン

鳥取県労福協は1979年に交通安全啓発のためのカンパ活動を始めました。その支援の一環として昨年4月に小・中・幼稚園へ「交通安全」の黄旗を6,000本贈呈しました。

それに続き09年3月に県内保育園(所)に交通安全の啓発用品として「おはなしエプロン」を贈りました。

市町村役場の保育園(所)の担当課と連携をとりながら県内202箇所の園(所)に届けました。

県内3カ所で贈呈式を行いましたが、町長、教育長もかけつけていただき盛大に行うことが出来ました。

町長のエプロンを付けての熱演もあり、園児も興味深そうな様子でした。県内3カ所での贈呈式の様子です。

鳥取県労福協 第39回 評議員会 開催

2009年3月27日(金)



磯江会長 木村室長

第39回評議員会を、3月27日(金) 13時30分より全労済鳥取県本部大会議室に於いて、評議員40名(出席30名書面表決10名)の参加により開催しました。

議長団に私鉄総連の山下浩二評議員と全労済の河崎充博評議員を選出し、議事が進められました。

冒頭、安田理事長より、「世界経済の異常な展開のもとで、金融経済の暴走や、海外依存の日本経済、労働市場の不安定化など、日常の課題が顕在化している。労福協運動を高め、地域社会への接点を拡げて行こう。」とあいさつがあり、続いて来賓の鳥取県商工労働部から木村敬経済・雇用政策総室長、連合鳥取から磯江智昭会長より激励のあいさつを受けました。

議事は、小泉専務理事より、第1号議案「2008年度活動報告」、第2号議案「2008年度決算収支報告・監査報告」を行い、いずれも報告どおり承認されました。

引き続き第3号議案「2009年度活動方針」、第4号議案「2009年度予算」と、第5号議案「理事の変更」が提案され、小東理事(全労済)・福田理事(県生協)の2名を新理事として承認し、すべての議案が承認のうえ議事が終了致しました。

希望につながる福祉型社会を作るために、未組織労働者や非正規雇用、高齢退職者など幅広い層も巻き込んで、地域社会との連携と共感を呼ぶ運動体。そして一層の発展をめざす運動を実践することを確認し合い、新年度の運動がスタート致しました。

2009年度 活動の基調

- 鳥取県労福協を構成する労働団体、事業団体の力の結集と連携を一層強め、労働者の生活支援を中心とする労働者福祉事業の更なる発展をめざします。
- ライフサポートセンターとつり、鳥取県中小企業労働相談業務の受託、消費者被害防止活動など、総ての労働者のセフティーネットとしての機能を高めるとともに、調査・研修、政策提言、福祉カンパなどを通じて、行政組織・NPO組織との連携や地域社会への参画を進めます。
- 文化・スポーツによる交流活動や広報事業などを通じ、働く仲間の連帯、共生の理念を大切にする地域社会づくりを促進します。

鳥取県労働者福祉協議会 役員一覧表

理事長	安田邦夫	連合鳥取(情報労連)	理事	小東照久	全労済
副理事長	前田厚彦	連合鳥取(日教組)	理事	福田伸一郎	鳥取県生協
副理事長	安長 章	中国労働金庫	理事	米田成利	鳥取医療生協
専務理事	小泉俊一	鳥取県労福協	理事	河村正之	労福協東部支部
常務理事	小高郷近	全労済	理事	橋本将司	労福協中部支部
理事	澤田陽子	連合鳥取(自治労)	理事	八幡勇治	労福協西部支部
理事	土岡 勉	連合鳥取(ＪＲ連合)	監事	橋本英之	連合鳥取(ＪAM)
理事	吉田孝博	連合鳥取(全国一般)	監事	中居和美	中国労働金庫
理事	坂口俊広	高教組			

2009年度西部労福協 交流事業 四国88ヶ所靈場めぐり

2009年4月17日(金)~18日(土) in 愛媛

西部労福協交流事業(四国88ヶ所靈場めぐり)3年目を向かえ、いよいよ修行の地「愛媛」へと参拝の場所が移りました。参加者 総勢101名(鳥取県11名)。初日は四国靈場の中で一番の難所といわれている45番札所の岩屋寺へ向いました。道中はなだらかな坂道から急坂と石段があり混じった厳しい参拝道に、息を切らしながらたどり着きました。山頂付近の岩山に囲まれて立つ岩屋寺本堂(写真)は国宝指定されておりその風格は、歴史を感じさせるつくりでした。西部労福協小川会長(香川県)の挨拶の後、岩屋寺副住職の法話を聞き全員が参拝を行いました。



1日目は岩屋寺参拝の後、松山市のピュアフル松山にて参加者による交流会がありました。労福協活動の先輩が多く参加されていることもあります、地域の活動や健康問題などの話がはずみ楽しい親睦会となりました。



2日目は初日よりさらに天候もよく絶好の参拝日和となりました。ホテルを8時に出発し46番札所淨瑠璃寺に向いました。午前中に47番札所八坂寺・48番西林寺・49番札所淨土寺・50番札所繁多寺・51番札所石手寺と六ヶ寺を参拝しました。

(お大師さんの巨大な石像です。西南の方向(天竺)を向いているそうです。) 愛媛での最後となった51番札所石手寺は 熊野山石手寺虚空蔵院といい本尊は薬師如来で病気を治す仏様で、お経を唱えれば病気が治ると言われています。



以上、愛媛県で予定された七箇所寺参拝が終了し、解団式が伊予鉄会館で行われました。小川会長より来年は四国靈場88ヶ所最後の香川県となります。皆さんの健康と再会を期して「おまちしています」と、挨拶がありすべての行事が終了しました。 報告 労福協事務局

● ● ● ワーク・ライフ・バランス社内研修への講師派遣 ● ● ● ● ● ● ● ● ●

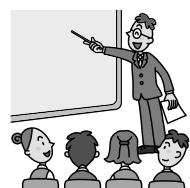
鳥取県中小企業労働相談所「みなくる」では、県内の事業所において、労使を交えた働き方(仕事と生活の調和)に関する社内研修等を実施する場合に、講師を派遣します。

昼休憩や勤務時間外などの短時間を利用した研修等を実施される場合には、ぜひご活用ください。

【ご相談・お問合せ先】

鳥取県中小企業労働相談所「みなくる」

電話: 0120-451-783



● ● ● お父さんも子育てを! 推奨事業奨励金 ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

鳥取県では、中小企業における仕事と子育ての両立支援を図るため、男性労働者に育児のための休業(法律に基づく「育児休業」又は企業が独自に設ける「育児のための休業(特別休暇等)」)を取得させた場合に、その事業主に対し奨励金を支給します。

なお、支給に際しては、男性労働者が配偶者の出産後1年以内に、引き続き1週間以上育児のための休業を取得していることや平成22年3月31日までに育児のための休業を終了していることなどの支給要件がありますので、詳しくは下記窓口までお問い合わせください。

【ご相談・お問合せ先】

鳥取県商工労働部雇用人材総室労働政策チーム

電話 0857-26-7224

(奨励金の金額)

休業の期間	支給金額
引き続き1週間~2週間	50,000円
引き続き2週間~4週間	75,000円
引き続き4週間以上	100,000円



全労済2009年度～2013年度 中期経営政策

最良の品質を組合員へ

中期経営政策の基本課題と2013年度末までに実現する全労済の姿 〈2009年度～2013年度 中期経営政策〉

1. 協同組合組織としての優位性確保

- ◆協同組合としての全労済への信頼の醸成と事業利用・参加の促進がはかられている。(複合加入率の向上、解約・失効率の改善、組合員1人あたり契約額〔保障額〕の拡大)
- ◆期待水準を上回る業務品質を提供している。
- ◆組合員ニーズに適合した共済商品・サービスを提供している。

常に、最良の品質を提供し続ける
協同組合組織へ改革されている。

〈中期経営政策の基本課題〉

1. 激変する環境と実績減少にも対応する事業・経営構造への転換をおこないます。
2. 事業・組織運営全体の再構築により、積極的な事業展開へつなげる基盤づくりをおこないます。
3. 健全で競争力のある、優れた事業体への転換をはかります。

2. 活力ある事業体の創造

- ◆常に組合員目線で改革し続ける、革新的な組織風土が醸成されている。
- ◆業務品質の向上を追及した業務革新が積極的におこなわれている。

3. 健全経営の追及

- ◆利差損の解消をめざすとともに、経済環境の激変や会計基準・監督規制の強化に対応できる財務基盤が確保されている。
- ◆徹底したコスト削減が実現されている。
- ◆内部統制が整備され、コンプライアンスを遵守した事業活動が展開されている。

4. 民主的運営の実践

- ◆組合員の運営参画の促進・ガバナンスの強化がはかられている。
- ◆事業・組織運営の迅速化・効率化がかかられている。

5. 社会的責任の発揮

- ◆豊かで安心できる社会づくりに貢献できている。
- ◆社会的取り組みの強化により、協同組合の存在価値が向上している。

中期経営政策の基本課題にもとづき、
「2013年度末までに実現する全労済の姿」を
以下のとおり定めます。

新登場!!

こくみん共済の全労済から

健康に不安のある方をサポート

いきいき応援

個人長期生命共済 引受権利型更新プラン

【健康上の理由で加入をあきらめていた方に】

【保険に不安がある方のための保険が新登場!】

これまで持病があるなどの理由で加入をあきらめていた方でも、簡単な告知でお申し込み

いただけます。

※告知項目へ該当するなど、条件によってはご加入いただけない場合があります。

全労済鳥取県本部

鳥取県生協は暮らしに役立ちます！その鳥取県生協の活動を一部ご紹介します。



鳥取県産品を使ったオリジナルの人気商品多数。県内産直品もあります！



生産者と交流できます



商品学習や料理講習を企画



月に1回子育てひろばを
東・中・西部で開催！
新聞プールが人気です

インターネット注文、自宅の玄関まで商品を届ける個配、県外の家族へ商品を送るわくわく便などのシステムも増え、ますます便利になってます！



キッズクラブで学習や体験を通して、生産現場や商品の流れを知る等、家族で食育に取組めるプログラムを行なっています。

環境学習 & 測定の実施



ユニセフ等の平和活動

「おもしろそうな活動だな」「県内産の商品やオリジナル商品を利用してみたいな」と思われた方は、下記までご連絡ください。

鳥取県生協 TEL 0857-28-7411 (代表)

HP : <http://www.tottori.coop>

鳥取医療生協

最近の脳神経外科の治療（ステント治療）のご紹介

脳神経外科 齋藤 基

糖尿病や動脈硬化によって起こる病気に頸部内頸動脈狭窄症という病気があります。動脈の壁に老廃物が沈着し血管が狭くなる病気です。血管の内腔が細くなるだけではすぐには症状は出ませんが、壁が弱くなるので血栓が付きやすくなり、それがはがれて末梢の動脈に詰まるために脳梗塞を起こすことがあります。幸い血栓が溶けてすぐに症状が良くなる場合は一過性脳虚血発作（TIA）と呼ばれます。これは警告発作なのですぐにかかりつけの医師に相談するなり、脳外科、脳内科への受診が必要です。

治療は直接血管を開いて粥腫を取り除く内膜剥離術が行われていましたが、最近ステント治療といって、血管の中に伸展型の筒を挿入する血管内治療が行われるようになりました。治療に当たっては血管内手術の専門家である必要があり、生協病院では大阪市立大学脳神経外科学教室より西尾明正先生に来ていただいています。この治療は昨年1年で6名に行われました。治療にはおおよそ2時間必要で、その後も血圧の管理など翌日まで集中治療室での観察が必要です。特に問題がなければ翌日夕方には退院が可能です。今後はもっと用いられる治療になると思います。



手術前の写真です



手術後、血管がはっきりと映し出されました

連合鳥取 非正規労働センターにご相談ください

秘密厳守

ひとりで悩まずに
ご相談ください。なんでも
労働相談
ダイヤルフリー
ダイヤル

0120-154-052

こんな問題
起きてませんか？

今年1月20日、非正規労働センターを立ち上げました。この目的は、**臨時・パート・派遣・期間契約労働者**など、いわゆる非正規労働者からの労働相談に応じ、共同して解決するためのものです。

すでに60件を超える相談があり、その内容は

**解雇・賃金の遅欠配・サービス残業・
いやがらせ・パワハラ・セクハラなど**

多岐にわたるものであり、そうしたことを同時に抱える労働者からの相談や、また、このような背景から**メンタル**に陥っている労働者からの相談もあります。そのほとんどは労働組合のない労働者からであり、解決に向けた対応はなかなか埒があきません。

一方で、一人でも加入できる**「連合・とっとりユニオン」**を背景にすると経営側の対応は一変し、あらためて労働組合の存在意義を痛感します。

相談を寄せている労働者像は、お金もなく食うことがやっと、住むところがなければ即ホームレス状態という労働者であり、そういったみなさんからの相談が数多くあります。

連合の出番です

フリー
ダイヤル

いこうよ れんごうに

0120-154-052を拡めてください



労福協東部支部 第37回 通常総会開催報告

5月14日（木）、全労済鳥取県本部5Fにて、「労福協東部支部第37回通常総会」を開催しました。

来賓として県労福協・安田理事長、連合東部地協・西川議長にお越しいただきました。

総会ではまず議長に中国電気保安協会労働組合の山口さんを選出。東部支部を代表して河村支部長から日頃協力に対するお礼と在任期間中の反省などについて挨拶を受けた後、日下部事務局長から2008年度の総括と決算、2009年度の活動方針と予算について提案されました。また、今総会では各事業団体からも2008年度総括並びに2009年度活動方針について提案されました。

2009年度は、基本方針を継承し、鳥取市主催「ふれあい広場」へ参加し労福協活動のPRを強化、また、参加者の減少や固定化が見られる「スポーツ祭典」「囲碁将棋大会」等について、より多くの組合員に参加を呼びかけるなど、活動の強化について審議しまし、満場一致で承認されました。

また、役員の改選期ではありませんでしたが、支部長退任に伴う役員改選を行い、森脇副支部長が新支部長に選任されました。

役員名	氏名	単組・事業団体
支部長	森脇 一也	日立金属労組鳥取支部
副支部長	足立 考史	鳥取市立病院労組
	太田 俊二	中電ユニオン鳥取支社支部
	北川 益宏	私鉄日ノ丸労組鳥取分会
事務局長	日下部 章司	岩美町労働組合連合会
事務局次長	本内 隆彦	全労済鳥取県本部東部支所
	犬山 安	中国労金鳥取支店

新体制のもと、2008年度も労働者の福祉運動に引き続き取り組んでいきますので、よろしくお願いします。



労福協中部支部 第41回 通常総会開催報告

5月29日（金）、ホテルセントパレス倉吉において第41回労福協中部支部通常総会を開催しました。

来賓として県労福協・安田理事長、連合中部地協・福本議長、中部町村会・吉田会長、鳥取県中部県民局・有沢産業雇用課長、全労済鳥取県本部・中島部長、中国労金鳥取県本部・安長本部長にお越しいただきました。

総会ではまず、議長には中電ユニオン倉吉支部の野口さんを選出。続いて、2008年度の活動報告と決算報告を審議しました。

活動報告においては、「労金倉吉支店推進委員会」「全労済部会」「ゴルフ大会」「労働者スポーツ祭典」「労福協まつり」「学習会」「福祉カンパ」「囲碁・将棋大会」などの報告がありました。ひき続き、2009年度の活動方針と予算案が提案され、承認をいただきました。

また、この度は役員改選期となっていたため、新役員について提案があり承認されました。最後にスローガンを採択し、2009年度の活動がスタートしました。

なお、2009年度の四役体制は次の通りです。

（事務局長 川上慎治）

役職	氏名	所属
支部長	橋本 将司	オムロン倉吉労組
副支部長	齋藤 聰	湯梨浜町職労組
"	吉良 武士	明治製作所労組
事務局長	川上 慎治	県教組中部支部
事務局次長	藤原 敦義	中電ユニオン倉吉支部
"	本多 竜彦	私鉄日ノ丸倉吉分会

（齋藤副支部長は、7月までに改選の予定）



労福協西部支部 第33回 通常総会開催報告

去る5月27日（水）に「第33回労福協西部支部通常総会」を開催しました。議長団に中国電力ユニオンの杉原代議員を選出し、来賓には県労福協の安田理事長にお越し頂きました。

西部支部を代表して八幡支部長より、日頃のご協力に対するお礼と、労働者福祉に関する取り組みについて挨拶を受けた後に、赤井事務局長から2008年度の総括と2009年度の活動方針について提案されました。

今までの運動のあり方を検証し、時代に即した取り組みに変更しつつ、具体的には、①制度政策の取り組み、②事業団体との連携、③自主福祉運動の取り組み、④労福協まつりの取り組み、⑤学習・研修の取り組み、⑥文化・体育運動の取り組み、⑦ワンストップサービスの取り組み、⑧機関会議の充実を重点課題として取り組むことについて提案し、満場一致で採択されました。

役員名	氏名	単組・事業団体
支部長	八幡 勇治	全水道米子支部
副支部長	中島 ちから	境港市職労
	矢辺 慎一	JP労組鳥取伯耆支部
	藤井 勝志	中国電力ユニオン倉電支部
事務局長	赤井 堯	連合鳥取西部地協
事務局次長	湯川 忠文	全労済鳥取西部支所
	中島 一彦	労金米子支店



鳥取県中小企業労働相談所
みなくる

労働相談
随時受付中!!

働く中の疑問や悩みを
電話 窓口 メール
にてご相談ください！

相談時間 平日 9:30~18:00
(3地区同じ相談時間です)

相談ダイヤル
鳥取 番 0120-451-783
倉吉 番 0858-23-6131
米子 番 0859-31-8785

メールアドレス
minakuru@roufuku.jp

雇用保険の適用範囲を拡大!!

平成21年4月1日から、短時間就労者(パート)、派遣労働者の方の
雇用保険の適用基準が変わりました！

新

- ・6か月以上の雇用見込みがあること
- ・1週間当たりの所定労働時間が20時間以上であること

旧

- ・1年以上の雇用見込みがあること
- ・1週間当たりの所定労働時間が20時間以上であること

充実した福利厚生をお届けする

ひまわりセンター

会員募集中



健診受診助成
生活習慣病予防健診・定期健診助成

慶弔給付金
永年勤続・結婚・出産・還暦・入学祝金

余暇活動
資格取得試験受験料の一部助成

休業見舞金、死亡弔慰金

映画鑑賞・レジャー施設等の割引利用

その他

コンサートチケット等の斡旋

社員旅行・家族旅行代金の一部助成

各種教室の開催

財団法人鳥取市中小企業労働者福祉サービスセンター

〒680-0031 鳥取市本町3丁目201番地

鳥取産業会館・鳥取商工会議所ビル1F

TEL 0857-37-1937 : FAX 0857-24-2234

URL <http://www.tottori-sc.com>

E-mail himawari@tottori-sc.com

※当サービスセンターに未加入の事業所がございましたらお気軽にご連絡ください。

**警
告**

今すぐストップ!
あなたの借
金

イ
エ
ロ
ー
カ
ー
ド

消費者金融(サラ金等)

!

消費者金融(サラ金等)からろうきんの
低い金利に借り換えてみませんか!

お金の
問題、
気づき
!
キャンペーン

これまできちんと返済しているのだから、私は大丈夫!と思つ
ている方。高金利でもがんばって返済できているから平気だ!
という方。気づいてください、それは大きな間違いなのです。
問題なく返済を続けているとはいえ、消費者金融(サラ金等)から借り入れしている場合、低利な融資に借り換えすれば
返済金が減り、生活も楽になるでしょう。3社・150万円程度の借り入れなら、今すぐ労働組合・労金窓口にご相談ください。

発行責任者 安田邦夫 編集責任者 小泉俊一 編集委員 澤田陽子・熊谷延彦・下田恵美子・岡本藍子・谷口美紀
発行日 二〇〇九年六月 発行 鳥取市天神町三〇番地五 (財)鳥取県労働者福祉協議会 第263号 TEL(0857)27-4188